

# 歴史

## 岩手教育会館の歴史

### 初代岩手教育会館 (1936年~1964年)

初代の岩手教育会館は1936(昭和11)年に岩手県盛岡市中心部の岩手公園(盛岡城跡公園)に隣接する現在地に教師の拠出金により建設されました。木造2階建の重厚で瀟洒なドイツ風の洋館で市民からは「公園下の教育会館」と呼ばれ戦中戦後を通して親しまれてきました。



教師の拠出金により建設された初代の岩手教育会館

### 二代目岩手教育会館 (1965年~2015年)

二代目の岩手教育会館は久慈設計の前身である株式会社久慈一戸建築事務所が設計コンペで選ばれ、実施設計から監理まで同社と菊竹清訓建築設計事務所が共同で携わった建築作品であります。当時、気鋭の建築家である菊竹清訓氏がかかわった建築は東北では初めてでありました。計画は前面に屏風状の事務棟と裏側に760席の大ホール、会議室棟を配置する構成にした設計となりました。



当時、最先端の複合ビルとして竣工した二代目岩手教育会館

### 三代目岩手教育会館 (2018年~)

この度、同じ場所に建設し、新しくなった三代目の岩手教育会館の工事は二代目の複雑な構造体の解体、巨大な花崗岩の転石処理、大量に湧く地下水の処理など数々の難問題を解決しながら安全かつ確実に工事を進め、3年10カ月の工期を要して竣工いたしました。

また、先代の岩手教育会館のデザインを一部継承するとともに、メインファサードは白色を基調とした洗練されたシャープなデザインとしました。

建設地は「盛岡市景観計画」の山並み眺望確保地域に該当していることから高さを先代の岩手教育会館の地上7階建から4階建に低層階化することで、史跡盛岡城跡公園二の丸から名峰岩手山の眺望を確保できる高さ制限をクリアさせた盛岡市内で初めての施設でもあります。



盛岡城跡公園二の丸から望む岩手教育会館と岩手山

設計担当者紹介	建築設計部 建築設計専門監	一級建築士 新田 信行
---------	---------------	-------------

日本を代表する建築物であった先代の岩手教育会館の解体開始から3年10カ月の期間を経てこの度、三代目の「岩手教育会館」が新しく生まれ変わりました。工事期間中は次々に発生する困難を一つ一つクリアしながら大きな事故もなく無事に竣工することができました。今後は盛岡市内中心部の文化・芸術等の活動拠点として多くの県民・市民の方々に利用していただくとともに未永く愛され続ける会館であってほしいと望んでいます。

KUJI ARCHITECTS NETWORK <http://www.kuji-act.com/>

株式会社 久慈設計 お客様ご案内窓口 TEL.019-624-0240

本 店 岩手県盛岡市紺屋町3-11  
TEL.019-624-2020/FAX.019-622-7720  
[岩手県知事登録第1(2207)5号]  
(一社)岩手県建築士事務所協会会員

東京業務本部 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階  
東京支社 TEL.03-6682-4111  
FAX.03-6682-4070/FAX.03-6682-4071  
[東京都知事登録第54196号]  
(一社)東京都建築士事務所協会会員

仙台支社 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11  
久慈設計仙台ビル  
TEL.022-727-8780/FAX.022-718-1388  
[宮城県知事登録第17510025号]  
(一社)宮城県建築士事務所協会会員

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1  
エクセレント ファム102号  
TEL.0229-24-5020/FAX.0229-24-5029

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号  
TEL.0220-21-5633/FAX.0220-21-5644

一関営業所 岩手県一関市山目字前田42-8  
TEL.0191-26-2006/FAX.0191-23-7550  
[岩手県知事登録第1(2009)1657号]

ベトナムホーチミン #12,7th Floor Star Building, 33ter-33Bis  
連絡事務所 Mac Dinh Chi Street, Da Kao Ward, Dist.1,HCMC

(株)久慈設計

- 営業企画部
- 本社設計部
- 一関営業所
- 仙台支社
- 大崎営業所
- 登米営業所
- 東京業務本部
- 東京支社
- ベトナム連絡事務所

企画設計部  
建築意匠  
建築構造  
耐震診断調査  
耐震補強設計  
電気設備  
機械設備  
省エネ設備  
工事施工監理

営業企画室  
企画設計部  
意匠設計部  
BIM設計室  
構造設計室  
設備設計室  
監理部

株式会社久慈設計77名  
有資格者数

一級建築士	29名	一級電気工事施工管理技士	3名
構造設計一級建築士	2名	一級管工事施工管理技士	1名
設備設計一級建築士	1名	二級建築士	9名
建築構造士	1名	建築積算士	10名
建築設備士	1名	二級電気工事施工管理技士	1名
建築コスト管理士	1名		(平成30年5月末日現在)

株式会社 久慈設計東日本

本 店 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11  
久慈設計仙台ビル  
TEL.022-727-8780/FAX.022-727-8781  
[宮城県知事登録第15610059号]

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1  
エクセレント ファム102号

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号

盛岡支店 岩手県盛岡市紺屋町3-11  
TEL.019-604-8205/FAX.019-604-8206  
[岩手県知事登録第1(1902)第1346号]

東京支店 東京都板橋区蓮根一丁目16-9  
TEL.03-6789-3992/FAX.03-6789-3992

(株)久慈設計東日本

- 仙台本社設計部
- 営業企画室
- 盛岡支店
- 大崎営業所
- 登米営業所
- 東京支店

株式会社久慈設計東日本13名  
有資格者数

一級建築士	6名
構造設計一級建築士	1名
設備設計一級建築士	1名
二級建築士	1名
建築積算士	1名
建築コスト管理士	1名

(平成30年5月末日現在)

株式会社 久慈設計管財 本 店 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階

(一社)公共建築協会会員 (公社)日本建築家協会会員 (一社)文教施設協会専門会員 (公社)日本建築士会連合会会員  
(一社)日本建築士事務所協会会員 (一社)日本医療福祉建築協会会員 (公社)日本建築積算協会会員 (一社)日本コンストラクション・マネジメント協会会員

# Always with a SMILE!

2018  
6月号  
Vol.159

時代を通じて人と文化をはぐくみ、街を彩る

## 特集 一般財団法人岩手教育会館



KUJI ARCHITECTS STUDIO  
株式会社 久慈設計 (一級建築士事務所)

KUJI HIGASHINIHON ARCHITECTS STUDIO  
株式会社 久慈設計東日本 (一級建築士事務所)



## 新教育会館が「四季とともに、みんなが集う`未来への、交流フィールド」 として親しまれることを願って



一般財団法人 岩手教育会館  
理事長

佐藤 淳一 様

### ご挨拶

岩手教育会館は、2015年7月から約3年にわたる建て替え工事を進め、2018年4月に竣工を迎えることができました。これも設計・監理者の株式会社久慈設計様、施工者の鹿島建設株式会社様を始め、工事関係者の皆様のご尽力のおかげと感謝しております。

東に盛岡城跡公園の緑と石垣を眺め、西に岩手の秀峰を望むこの地には、1936年に初代のドイツ風の会館が、その後1965年には、地上7階、760席の大ホール、会議室、宿泊施設などを備え、県内でも最先端の複合ビルとして誕生した2代目の会館が建設されました。教育会館の名の通り、岩手県教職員組合の拠点としてだけでなく、岩手の教育・文化の発信の場として、子どもたちの発表会、イベントなど様々な催しが行われてきました。

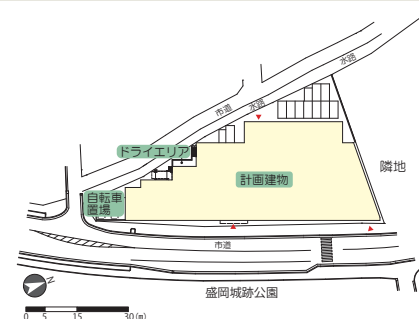
そして、3代目となる新岩手教育会館は、「四季とともに、みんなが集う`未来への、交流フィールド」というコンセプトのもとに設計、建設されました。これまで同様、公益文化事業も継続するとともに、県民、市民、地域の皆さんに親しんでいただけるように努力し、微力ながら岩手の教育・文化の振興に寄与していきたいと考えています。今後も、皆様の変わらぬご理解、ご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 一般財団法人 岩手教育会館

施工地 / 岩手県盛岡市大通一丁目1-16  
竣工年月 / 平成30年4月  
敷地面積 / 2,135.07㎡  
延床面積 / 6,166.09㎡  
建物高さ / 17.25m(東側市道面より)  
構造 / 鉄筋コンクリート造  
一部プレストレストコンクリート造  
地上4階、地下1階  
駐車場 / 屋内30台、屋外12台

### 配置図



## さまざまな交流と憩いの場を提供

1階エントランスホールには日本を代表する現代アーティスト小松美羽さんの大壁画が展示されています。小松美羽さんは長野県出身で作品は大英博物館、出雲大社にも展示されています。この絵は岩手・盛岡の民話や神話、風土・地形をイメージして描かれた大作です。

「ふれあいギャラリー」は広く一般に開放され誰もが気軽に立ち寄り、憩える場です。

2階の多目的ホールは可動席を備え、最大300席が確保できます。サークル活動や小規模の集まりにはカンファレンスルーム3室が設けられており、2室は可動間仕切りで1室に連結すると97.38㎡(約60畳)となり、多種多様な交流の場を提供します。



小松美羽さんと岩手の自然を「神獣」にイメージしたテーマの縦7メートル、横6.5メートルのアクリル画のシンボル巨大壁画。圧倒的な存在感で施設を訪れる人々を見守ります。



1階の「ふれあいギャラリー」は各種の展示会、親子や高齢者の憩いの場にも利用できます。



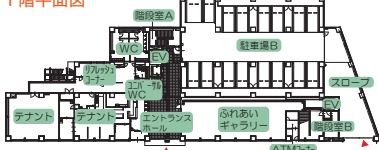
2階の多目的ホールは大型スクリーン、音響照明設備を完備して多彩なイベントに対応できます。



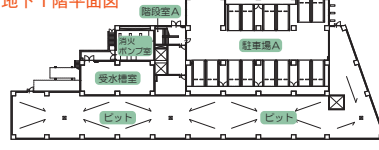
2階のカンファレンスルームはサークル活動や小規模の会議など比較的小人数の利用に対応します。

### 平面図

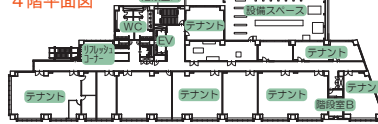
#### 1階平面図



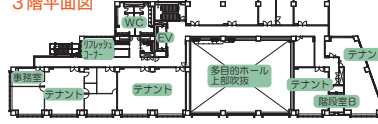
#### 地下1階平面図



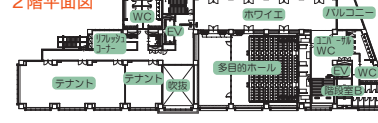
#### 4階平面図



#### 3階平面図



#### 2階平面図



## すべての人と環境へのやさしい配慮と機能

盛岡市は「ひとにやさしいまちづくり条例」を制定しており、それに沿って本施設は全フロアに車椅子対応エレベーター、ユニバーサルトイレ、視覚障害者誘導ブロックなどを完備して全館バリアフリーとしています。ふれあいギャラリーにはキッズコーナーも設けられており、身障者や高齢者、妊婦や小さなお子様連れの方々にも安心して快適に利用いただけるように配慮しました。施設で働く方々へは各フロアにリフレッシュコーナーが配置され労働環境に配慮し、各テナントには輻射式パネルヒーターや加湿装置を設置しており、冬場の結露防止、乾燥防止、寒さ対策などに対応しております。

環境面においては施設全体を省エネルギー化するため、断熱性能に優れた複層サッシ・ガラスの採用、空調システムの系統分けの吟味、全館LED照明の採用、自然換気できる窓形状等に配慮することによりCO<sub>2</sub>排出の削減を実現いたしました。



市の中心部に位置し、利便性が高いユニバーサルトイレ



小さなお子様とともに過ごせるキッズコーナー



施設での従業員の方々の環境に配慮したリフレッシュコーナー

## 人と街に調和する施設の創造

本施設は一部プレストレストコンクリートの梁を採用することにより無柱空間を実現しました。これによりテナントが入居する貸室用面積は従来以上の面積を確保し、フロアはテナントの入れ替わりにも自由な間仕切りが可能で即対応可能な空間としました。

また、ほとんどの貸室、ふれあいギャラリー、多目的ホールは緑豊かな盛岡城跡公園に面しており、四季折々の表情を感じながら利用できる施設としました。外観においては全面カーテンウォールのガラス面に盛岡城跡公園の美しい石垣、ケヤキやサクラ等が映りこむことにより周辺の街と一体化した新たなストリートビューを創り出しました。夜間は建物前面がLEDライトアップされ視覚的にも楽しめる演出をしております。



無柱空間を実現し、間仕切り自由なテナントオフィスフロア



四季折々の表情が美しい盛岡城跡公園に近接した施設前面



夜間は施設がライトアップされ街に彩りを添えます